

第2次一般廃棄物処理基本計画

(計画期間:平成 29 年度～令和 8 年度)

【令和4年度分評価】

新発田市・胎内市・新発田地域広域事務組合

1 総括

(1) 家庭系ごみ

- ・1人1日あたり排出量は、2市共に目標を達成した。
- ・家庭系資源化率は、14.4%で目標値 21.9%を達成することができなかった。近年、資源化率は低下しており、リサイクル品目の見直しや、分別の啓発、施策を進めていく必要がある。

(2) 事業系ごみ

- ・事業系ごみ排出量は、前年度に比べ年間 534t 減少したが、目標値を達成することができなかった。2市共に排出量は横ばい傾向にあることから、排出事業者にごみの分別及び資源化に努めていただくよう啓発や取組を進めていく必要がある。

(3) 全体

- ・1人1日あたりごみ総排出量は、981グラムで目標値を達成した。(2 目標と実績(1)参照)

2 目標と実績

「第2次一般廃棄物処理基本計画」にかかる、令和4年度目標値と実績値を示す。

(1) 目標値と実績(新発田市及び胎内市)

項目	最終目標値 (令和 8 年度)	目標値 (令和 4 年度)	実績値 (令和 4 年度)	評価
1 人 1 日あたりごみ総排出量(g) ^{※1}	1,045	1,065	981	○
1 人 1 日あたり家庭系ごみ量(g) ^{※2}	624	627	620	○
家庭系資源化率(%) ^{※3}	22.5	21.9	14.4	×
事業系ごみ排出量(t/年) ^{※4}	17,634	19,040	19,903	×

(2) 各市実績(令和4年度)

項目	新発田市 実績値	胎内市 実績値
1人1日あたりごみ総排出量(g) ^{※1}	965	1,036
1人1日あたり家庭系ごみ量(g) ^{※2}	503	625
家庭系資源化率(%) ^{※3}	14.5	14.0
事業系ごみ排出量(t) ^{※4}	15,770	4,133

(3) 参考指標

① 最終処分量	8,654t/年(新発田広域エコパークへ)
② 廃棄物分野の温室効果ガス排出量 ^{※5}	21,201t-CO ₂ /年
③ ごみに含まれる紙類の割合 ^{※6}	39.8%
④ ごみ処理施設稼働年数	新発田広域クリーンセンター 25年 中条地区塵芥焼却場 35年 新発田広域不燃物処理場 41年

※1 すべてのごみの合計÷人口÷年間日数

※2 (家庭系可燃ごみ+家庭系不燃ごみ)÷人口÷年間日数

※3 資源化量÷(家庭系ごみ+資源化量)

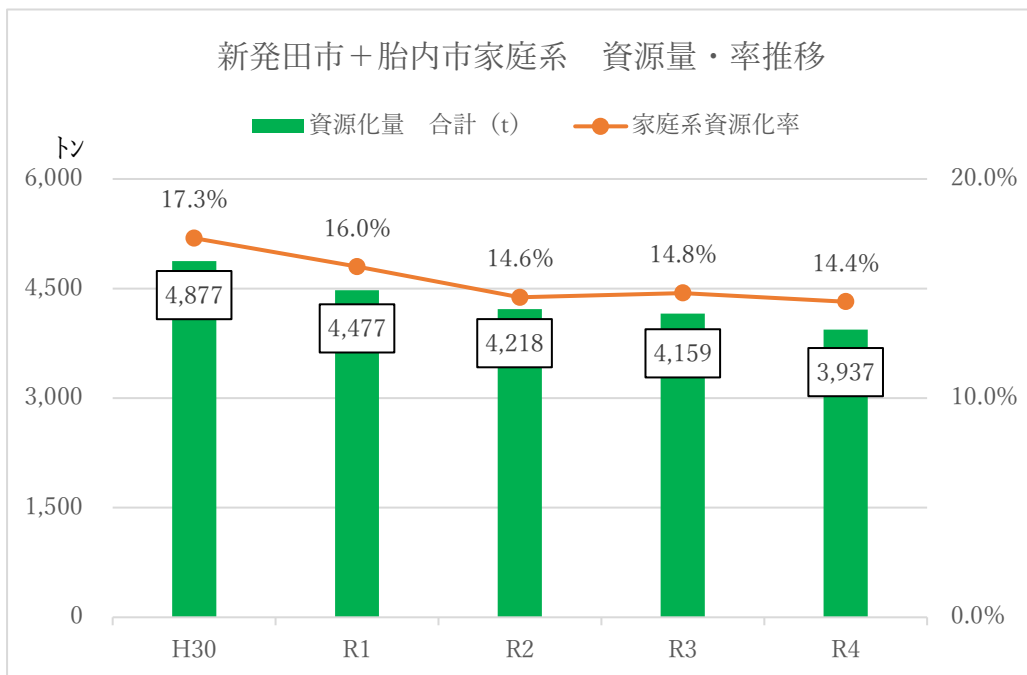
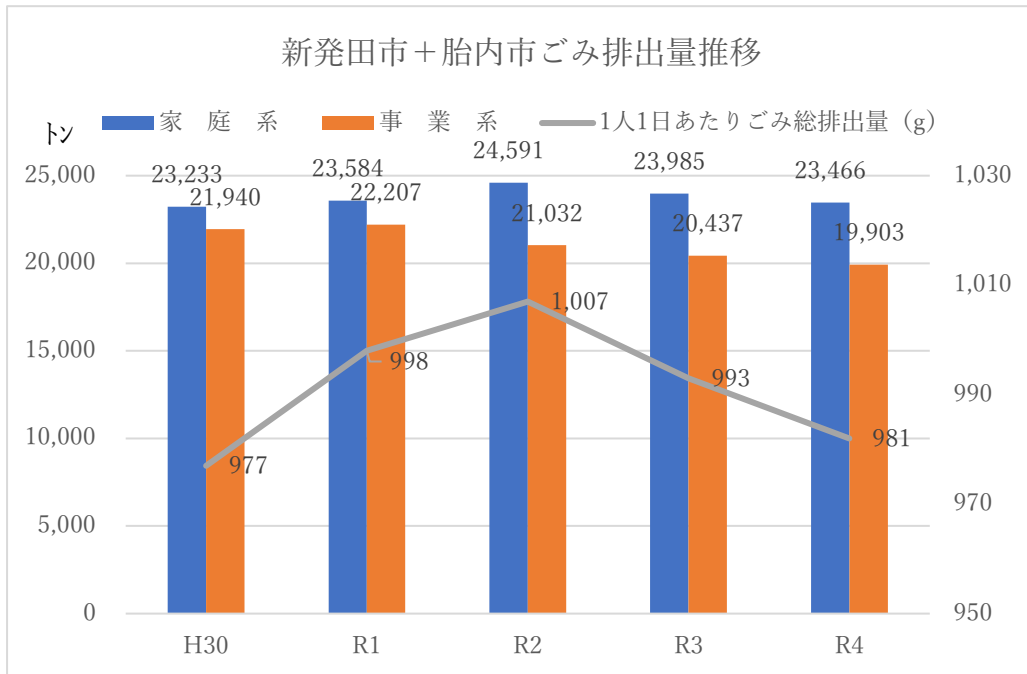
※4 事業系可燃ごみ+事業系不燃ごみ

※5 ごみの焼却処理による排出量+廃棄物処理施設での燃料等使用による排出量

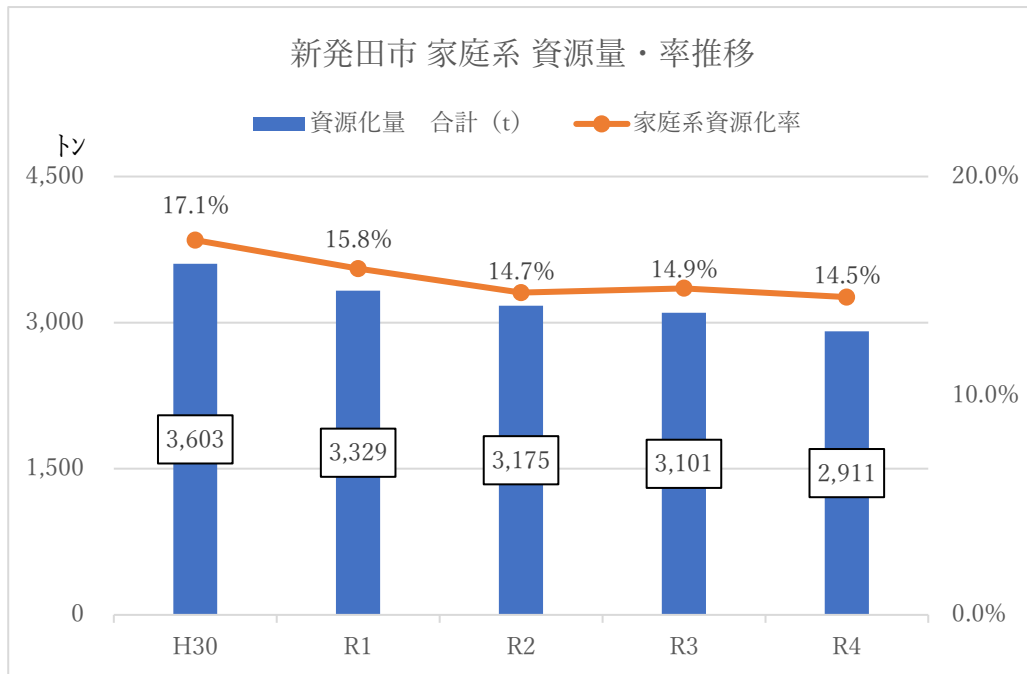
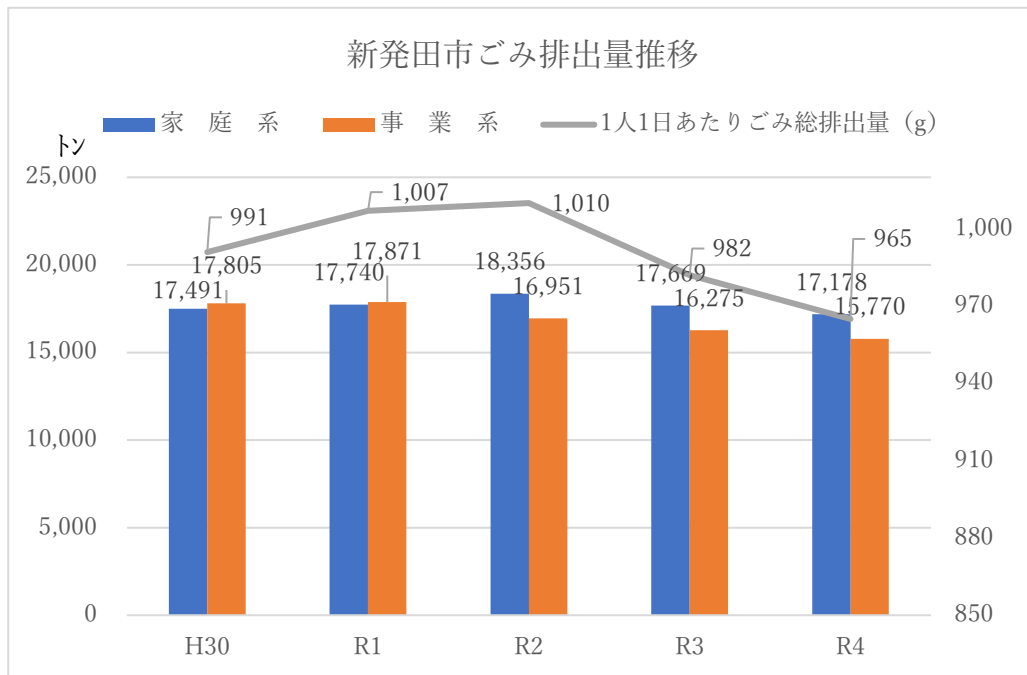
※6 水分を除く乾燥重量比率

注 令和4年度の胎内市について、災害ごみを除いた数量となっています。

(4) 参考資料(新発田市+胎内市)



(5) 参考資料(新発田市)



(6) 参考資料(胎内市)

